

地域住民へのメッセージ

記載の有無

あり

※「あり」とするとデータ抽出の対象となります。記載する内容がない場合は「なし」としてください。「なし」の場合は以下について記入の必要はありません。

病院名：けいゆう病院

※各項目200字以内で記載してください。

1	<p>神奈川県がん診療連携指定病院としてのメッセージ</p> <p>(例) 当院は、すべてのがん患者さんの治療方針の決定を外科、腫瘍内科、放射線治療等複数の領域の専門家による「カンサーボード」によって十分に検討し、最善の治療を行うよう努めております。</p>
1	<p>当院は、病院理念である「患者中心の医療」「高度で良質な医療」「安全で信頼される医療」を実践すべく、がん疾病に関連した専門資格を有するスタッフを揃え、職員心ひとつにして努力しています。</p> <p>また、患者さんの治療方針は、複数の診療科の専門医によって検討し、患者さんに優しく、より負担の少ない低侵襲医療を提供して入院期間の短縮や早期社会復帰できるよう心がけています。</p>
2	<p>相談支援センターからのメッセージ</p> <p>(例) 医療ソーシャルワーカーが皆様のお話を伺い、一緒に考え、課題解決のお手伝いをさせていただきます。また、お話をお伺いし、専門の看護師やスタッフをご紹介しますことができます。</p>
2	<p>診断時からのさまざまなご相談をお受けしています。</p> <p>たとえば・・・</p> <p style="padding-left: 20px;">がんと言われ気持ちが混乱しています。</p> <p style="padding-left: 20px;">家族ががんになったが、どのように接したらよいのか</p> <p style="padding-left: 20px;">治療はいくらかかるのか・・・など。</p> <p>生活圏での治療や療養を継続していくために、地域の医療機関や在宅サービス事業者と連携し、「地域で暮らす」視点での関わりが特徴です。</p>
3	<p>緩和ケアチームからのメッセージ</p> <p>(例) 緩和ケアチームには、長年緩和医療に携わっている経験を積んだ医師、看護師、薬剤師が含まれ、身体的な痛みを始め、患者さんの精神的苦痛を和らげるため、担当医と連携し、最善の医療を提供します。</p>
3	<p>緩和ケアチームは専門的知識を持つ医師や看護師、薬剤師、管理栄養士で構成され、各職種の専門性を生かしながら、患者さんやご家族の支援を行っています。また、がんの時期に関わらず、身体や気持ちのつらさがある時から緩和ケアチームは寄り添います。例えば、がん告知を受けた時、治療の副作用がづらい時、がんによる痛みや息苦しさなどがあり自分らしく生活を送ることが困難となった時など・・・。入院中はもちろん、外来においても主治医や看護師と連携を図りながら、つらさの緩和をお手伝いします。また、退院前には地域の先生や訪問看護師と退院前カンファレンスを開催し、在宅へ移行後も切れ目のない緩和ケアの連携を図ります。</p>
4	<p>緩和ケア病棟からのメッセージ(※緩和ケア病棟が設置されている場合のみ記載してください。)</p> <p>(例) 緩和ケア病棟は、別棟となっており、全室から中庭に出ることが可能で、豊かな自然を感じて、充実した時間を過ごすことができます。</p>
4	Empty content for this row